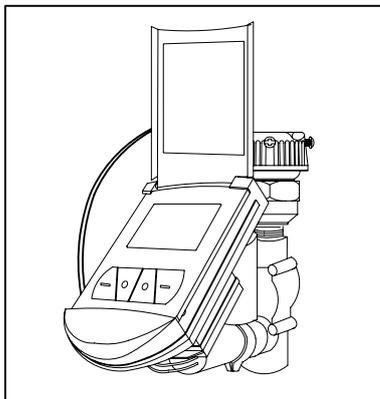
取扱説明書

No.C10-19-05

C10SBB001／C10SBB002
簡易コントローラーB

この度は弊社商品をお買げいただきありがとうございます。
ご使用の前に本書をよく読み、注意事項を守りお使い下さい。
また、本書は大切に保管しておいて下さい。
万一不具合、不明な点がございましたら、下記までお問合せ下さい。

目次

冬季など凍結の恐れがある場合は、蛇口接続部分を外して、本体内に水が残らない様に水抜きして下さい。
【水抜きの手順は15ページをご覧下さい。】

日常ご使用して頂くお客様へ

・コントローラーの乾電池【9Vアルカリ電池】は1年に1度必ず交換して下さい。
　動作不良の原因になります。
・機械設備の為、正しい使用方法及び状態でも故障する可能性があります。
　万一故障した場合、使用製品以外の損害が発生する事もありますので、
　設定通りに作動しているか、水の出具合に漏水等の以上は無いか、
　散水箇所の植栽等に大きな変化は無いか必ず日常点検を実施して下さい。

取付工事担当者様へ

●本製品には電池が付属しておりますが、出荷検査用電池の為、
「9Vアルカリ電池」を別途ご用意して引き渡しの前に交換して下さい。
●この説明書は、工事完了後は必ず施主様（日常操作可能な方）に
お渡し下さい。
お手数をお掛けして申し訳ございませんが、よろしくお願い致します。

グローベン株式会社　URL　http://www.globen.co.jp　Email　info@globen.co.jp

本社(営)	〒455-0025　名古屋市港区本星崎町字南3998-31 TEL　052-829-0800　FAX　052-829-0801	関西(営)	〒666-0016　兵庫県川西市中央町18-26 TEL　072-755-8075　FAX　072-755-8077
関東(営)	〒336-0926　さいたま市緑区東浦和7-24-28　5-102 TEL　048-810-5500　FAX　048-810-5163	商品センター	〒455-0025　名古屋市港区本星崎町字南3998-31 TEL　052-619-6788　FAX　052-619-6786

コントローラー設置日:　　　年　　月　　日

12.04

1. ご使用の前に

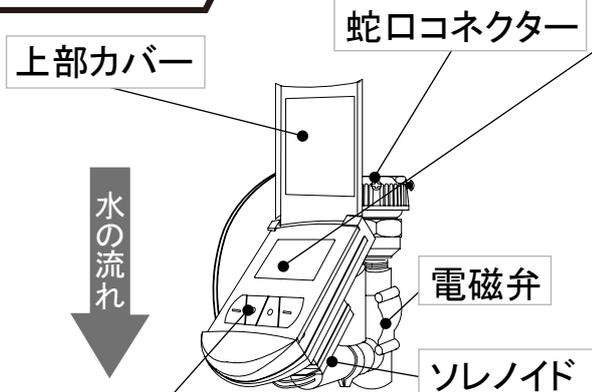
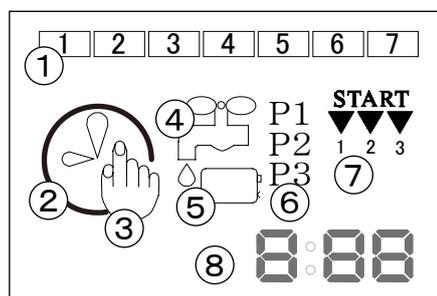
注意事項

◆本製品は自動散水制御のためのコントローラーです。
別の用途に使用したり、分解、改造しないで下さい
◆本製品を使用する場合は水道水をご使用ください。
地下水などの場合、不具合が生じる場合があります。
◆冬季など凍結の恐れがある場合は末端部から　電磁弁内の水抜きをして下さい。電磁弁が破損する恐れがあります。【15ページ参照】
◆グローベン自動散水システムは200Kpa～300Kpaの範囲の水圧でご使用下さい、水圧が規定外の場合、散水が機能しなかったり、機器が破損する場合がありますので、減圧弁などをご使用下さい。
◆設置の際には室外機やボイラー等、強い電磁波の発生する機器から５m程度離してご使用下さい。散水が正常にされない場合があります。
◆9Vアルカリ電池以外は使用しないで下さい。故障の原因となります。
◆出荷時の検査用電池が入っております、使用時には必ず新しい電池に交換してからご使用下さい。
◆保証期間、保証範囲については別紙の保証書をご確認下さい。

商品仕様

商品によって異なりますので型番をご確認下さい。

サイズ H×W×D （単位：mm）	本体	105×66×68
	電磁弁	77×70×40
	C10SBB001	H230×W67×D147
	C10SBB002	H310×W124×D147
重量	C10SBB001	430g （電池を入れた場合　480g）
	C10SBB002	560g （電池を入れた場合　610g）
電源		9V形アルカリ電池　1本使用【別売】 電池寿命　約1年
設定時間		1分　～719分
設定回数		1回～3回(P3使用時）
設定曜日		曜日指定可能（P2、P3使用時）
接続口径	C10SBB001	入：13A・20A/蛇口コネクター（付属）
		出：13A・20A/16mmスタート（付属）
	C10SBB002	入：13A・20A/蛇口コネクター（付属）
		出：20A/16mmスタート（付属）

2. 各部の名称

液晶パネル　5ページもご参照ください。

※すべて同時には表示されません

①1週間の散水曜日番号(水をまく日が囲み)
②時刻設定表示
③設定中、手動散水
④散水中
⑤電池残量　少
⑥プログラム番号(P1～P3を選択します。)
⑦散水開始番号(P3使用時のみ表示)
⑧時刻表示、散水時間表示

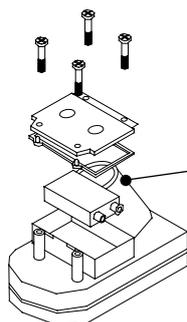
曜日番号	1	2	3	4	5	6	7
	日	月	火	水	木	金	土

(任意で変更可)

梱包内容

◆すべて組み立て済みです。

商品コード	本体、電磁弁	減圧弁	16mmスタート	16mmクランプ
C10SBB001	1	無し	1	1
C10SBB002 減圧弁付	1	1	1	1

電池の入れ方

◆コントローラー本体を裏返して、プラスドライバーでネジを取り外して、電池を入れ替えて下さい。
◆電池のプラスとマイナスをご確認下さい。
◆電池寿命は約1年です(定期的に作動を確認して下さい。)

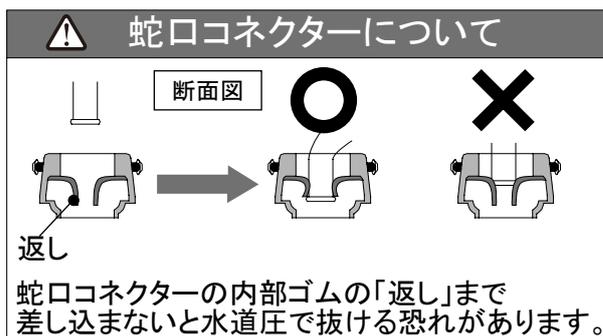
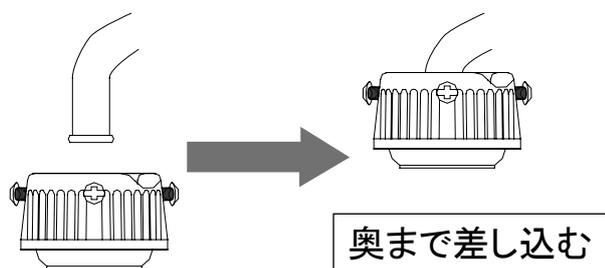
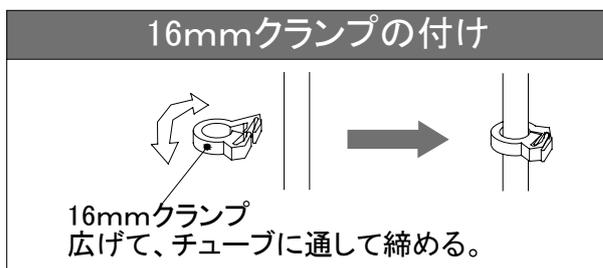
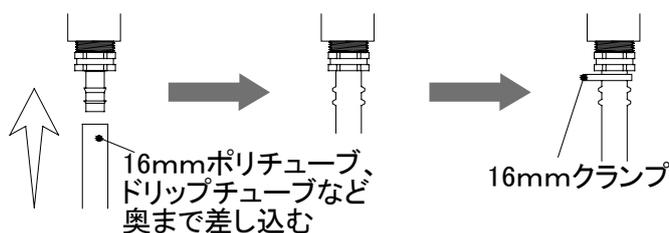
ゴム製のシール材を必ず挟んで下さい。

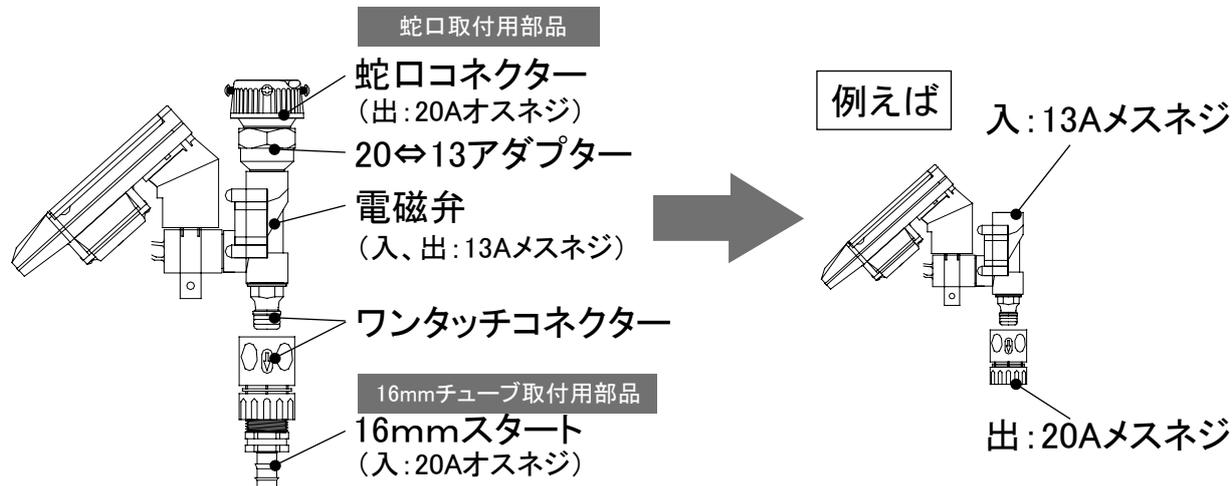
出荷時には検査用の電池が内蔵されております。
検査用の為、電池容量が少ないので使用する前に、
電池を新しい物に交換してご使用下さい。

3. 取り付け

取り付け

◆取り付ける水栓を確認して下さい。
横水栓、立水栓の場合はそのまま取り付けることができます。
※自在水栓、角口水栓には取り付けられません。
お手数ですが蛇口を交換して下さい。

①水栓の吐出口に蛇口コネクターをしっかり奥まで差し込み、
ビスを3方向から均等に締めて固定します。

②16mmスタートにチューブ（別売品）をしっかり奥まで差し込み、
付属の16mmクランプで固定します。

その他の機器との取り付け

本製品は立水栓蛇口に取り付けて、16mmチューブを接続するためのセットですが、
設置場所の状況次第で、各継手を取り外しして市販の給水管などと接続する事も
可能です。（15ページもご参照下さい。）

4. 操作方法

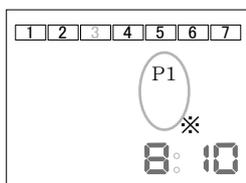
コントローラーの特長

◆簡易コントローラーBは3種類のプログラムの入力が可能で、
どれか一つを選んで実行出来ます。

プログラムモード	P 1	P 2	P3
散水回数	1日1回	1日1回	1日3回まで
散水日	毎日	曜日指定可	曜日指定可

液晶表示と状態

待機状態

現在時刻を表示

「:」(コロン)と本日の曜日番号が点滅。
設定された時刻になると散水が始まります。
四角で囲まれている日に散水します。(左図の場合は毎日散水)

※P1,P2,P3はどれか一つが表示されています。

休止状態

現在時刻とOFFが交互に点滅

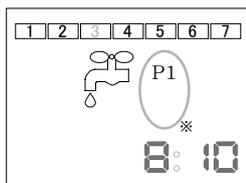
1 2 3 4 5 6 7

OFF

設定された時刻になっても散水されません。
入力済の設定は残ります。

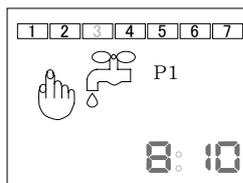
※【MODE】ボタンを押すと待機状態に戻ります。

自動散水中

現在時刻と『蛇口』のマークを表示

設定されている時間に散水します。残時間は表示されず、現時刻表示です。
自動散水中にボタンを押すと散水が中断される事があるので、むやみに触れないで下さい。

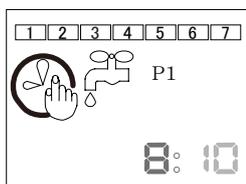
※P1,P2,P3はどれか一つが表示されています。

手動散水中

『蛇口』と『手』のマークを表示

設定済みの時間だけ散水されます。(残時間は非表示)
【+】と【SET】ボタンを押すと始まり、【-】と【SET】を押すと、中断します。

※設定時間が0分の場合、1分間だけ水が出ます。

設定状態

各マークを表示し、数字が点滅

現時刻や各プログラムを設定している時の表示。

設状態の時にボタンを30秒押さないと自動で待機状態に戻ります。

上図は『P1』で散水開始時刻を設定中の表示。

通常と異なる表示が
出た場合はご連絡下さい。

P.17のよくあるQ&Aや説明書を読んでも症状が改善されない場合は、お手数ですが購入元、もしくは下記までご連絡下さい。

グローベン商品センター

〒455-0025　名古屋市港区本星崎町3998-31
TEL　052-619-6788　FAX　052-619-6786

4. 操作方法

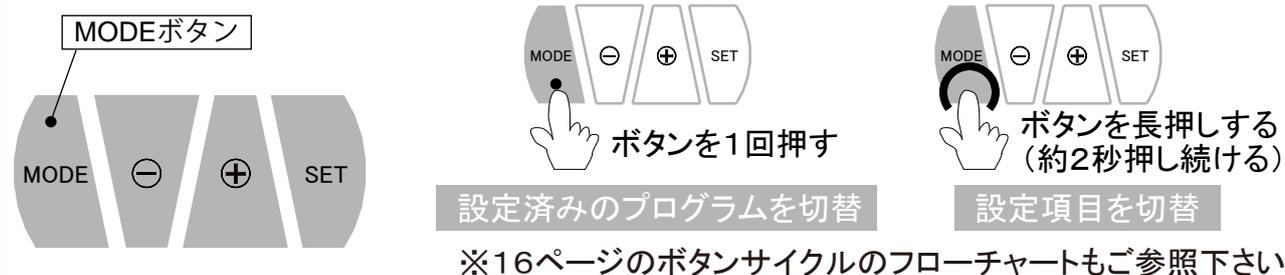
項目	該当ページ

・設定状態時にボタンを30秒押さない状態が続くと、自動的に待機状態に戻ります。
・休止状態では各種の設定が出来ません。【MODE】ボタンを押し、待機状態にして下さい。

MODEボタン操作について

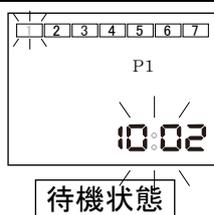
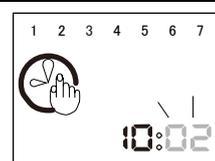
【MODE】 ボタンは 「1回押し」と「長押し」の2種類入力方法があります。
この説明書では下図のように分けています。

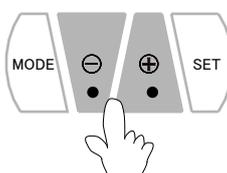
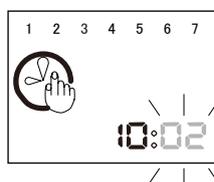
設定済みのプログラムを切替　設定項目を切替

※16ページのボタンサイクルのフローチャートもご参照下さい。

ⅰ.「現在時刻」の設定

・24時間表示の設定です。(午後2時00分の場合＝14:00で表示)
・各曜日は液晶上部の番号(1～7)で表示します。

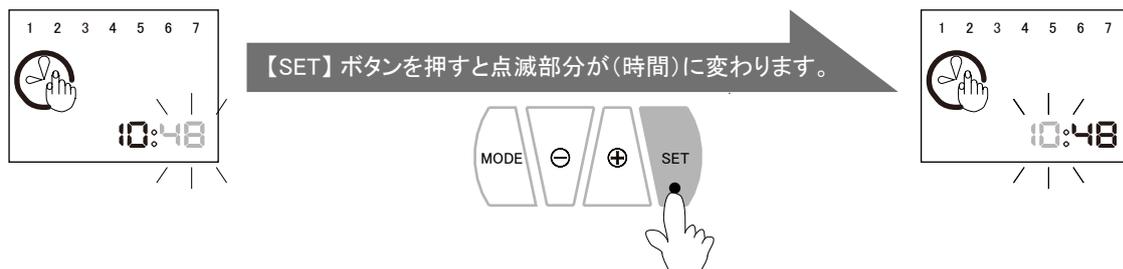
・待機状態から【MODE】ボタンを「長押し」します。

待機状態

【MODE】ボタンを「長押し」すると表示が切り替わります。

時刻設定のマークが表示されない場合はもう一度試して下さい。

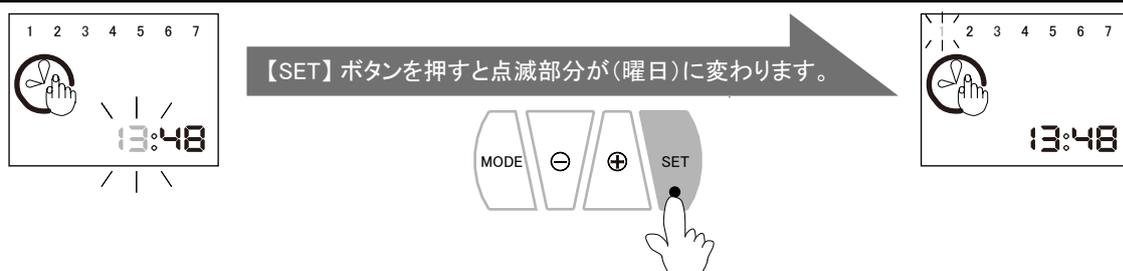
・【+】、【−】ボタンを押して、現在の分にあわせます。

次ページに続く

ｉ.「現在時刻」の設定

・【SET】ボタンを押して、決定します。

【SET】ボタンを押すと点滅部分が（時間）に変わります。

・【＋】、【－】ボタンを押して、現在の時刻にあわせます。

・【SET】ボタンを押して、決定します。

【SET】ボタンを押すと点滅部分が（曜日）に変わります。

・【＋】、【－】ボタンを押して、現在の曜日番号（下記参照）にあわせます。

火曜日の場合は『3』に合わせる。

1	2	3	4	5	6	7
日	月	火	水	木	金	土

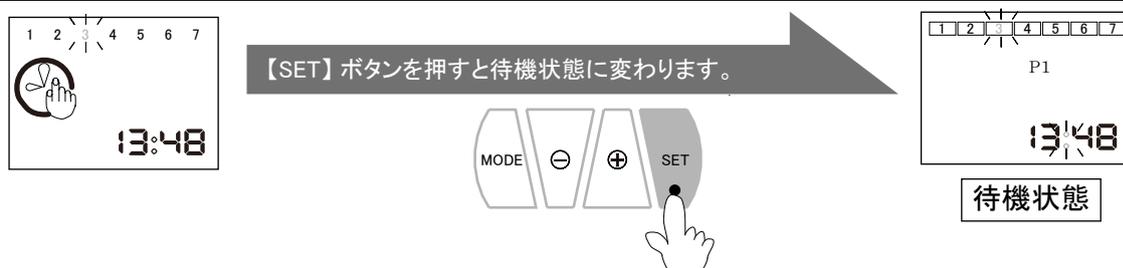
（任意で変更可）

・【SET】ボタンを押して、決定します。

【SET】ボタンを押すと待機状態に変わります。

待機状態

・以上で『現在時刻』の設定は完了です。

操作方法

ⅱ.「散水時間」の設定（P1、P2、P3共通）

- ・1分～719分（11時間59分）まで設定可能です。
- ・散水開始時間は別途設定が必要です。（設定しないと自動散水しません。）
- ・P1～P3共通です。

例：1時間10分の間（70分間）、散水する場合の設定方法

・待機状態から【MODE】ボタンを「長押し」します。

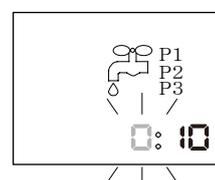
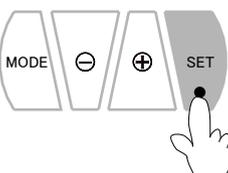
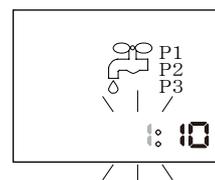
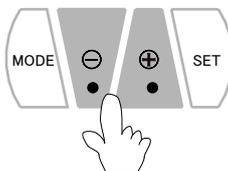
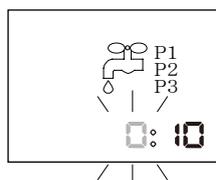
・もう一度【MODE】ボタンを「長押し」して、設定状態を切り替えます。

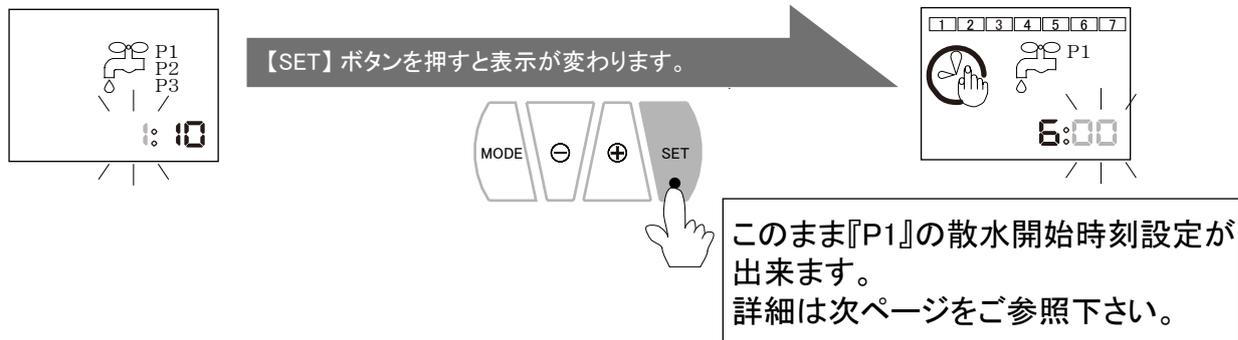
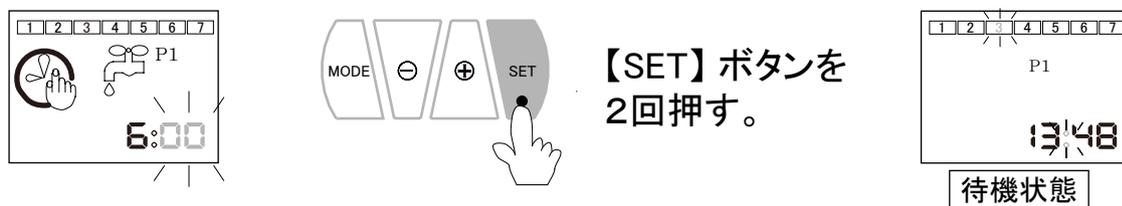
・【＋】、【－】ボタンを押して、分をあわせます。

・【SET】ボタンを押します。

・【＋】、【－】ボタンを押して、時間をあわせます。

次ページに続く

操作方法

ⅱ.「散水時間」の設定

・待機状態から【MODE】ボタンを「長押し」します。

・【SET】ボタンを2回押すと待機状態に戻ります。(但し、『P1』設定となります。)

・以上で、『散水時間』の設定は完了です。

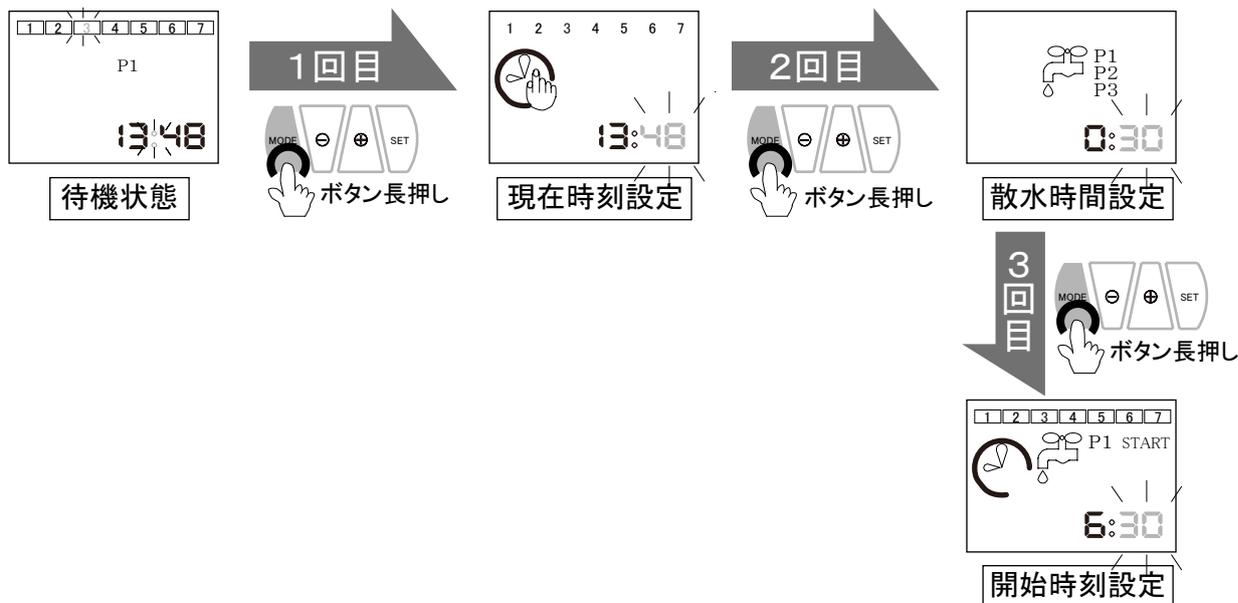
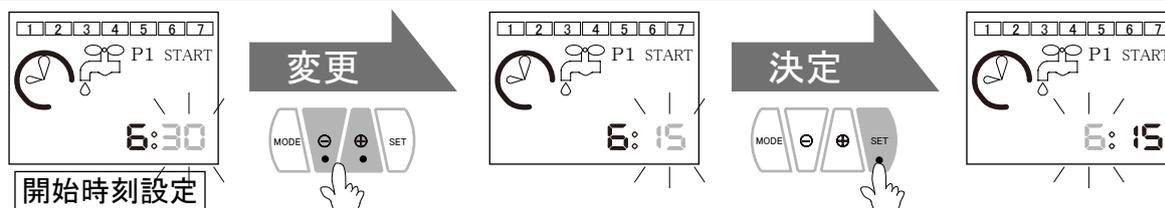
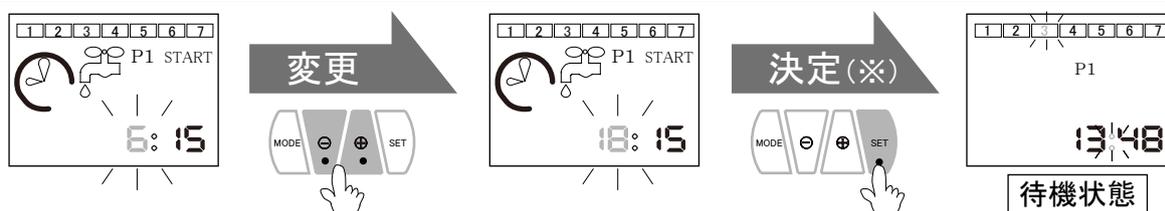
◆簡易コントローラーBは各プログラムで共通の設定項目があります。
下記をご参照下さい。

	設定中の 液晶表示	P 1	P 2	P3
散水時間 (水をまく時間)	P1 P2 P3 8:88	共通 8ページ参照		
開始時間 (まき始めの時間)	1 2 3 4 5 6 7 P1 START 8:88	共通 10ページ参照		P3 個別設定 12ページ参照
散水日		毎日	P2 個別設定 11ページ参照	P3 個別設定 13ページ参照

P1 iii.《P1》「散水開始時刻」の設定（P1、P2共通）

・散水開始時刻が24時間分単位で設定可能です。
・P1、P2共通です。P1の場合は毎日散水します。
・P3の場合は設定する必要がありません。

例：18時15分から散水を開始する場合の設定方法

・待機状態から【MODE】ボタンを 3回 「長押し」します。

・開始時刻を設定します。【+】、【−】ボタンで、分を変更したら【SET】ボタンを押し、決定します。

・【+】、【−】ボタンで、時間を変更したら【SET】ボタンを押すと《P1》が設定されます。（※）

※【SET】の代りに【MODE】長押しでP2設定がそのまま出来ます。

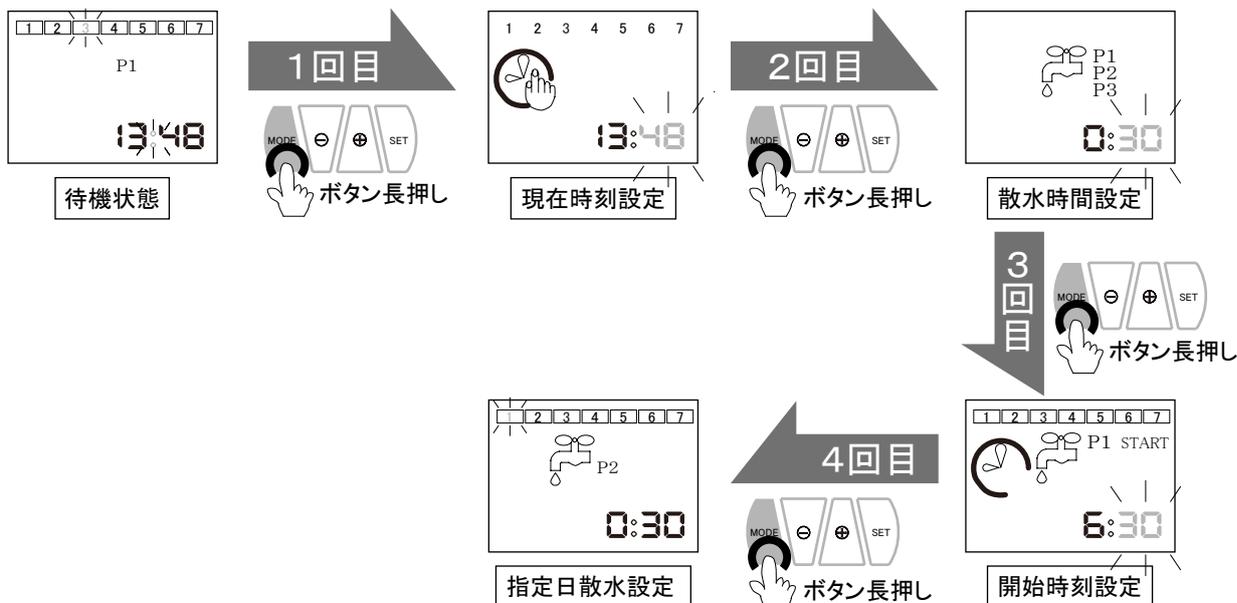
・以上で、『散水開始時刻』の設定は完了です。
（毎日1回散水《P1》の設定は以上で完了です。）

操作方法

P2 iv.《P2》「指定日散水」の設定

・指定した曜日だけ散水する事が可能です。
・散水時間(8ページ)と散水開始時間(10ページ)を設定する必要があります。
・1日1回散水します。(複数する場合はP3になります。)

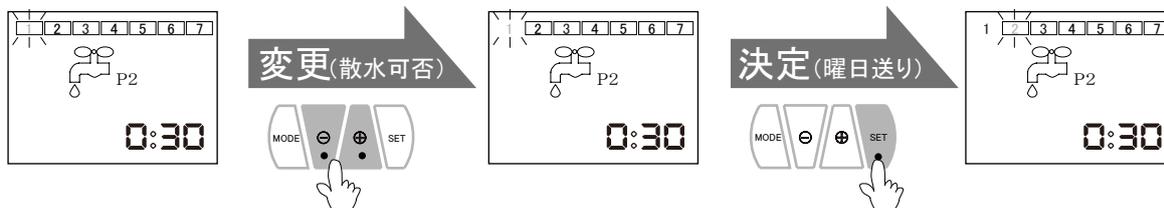
例:月、水、金の指定日のみ散水する場合の設定方法

・待機状態から【MODE】ボタンを 4回 「長押し」します。

・【+】、【−】ボタンで「散水する日」と「しない日」を入力し、【SET】で、次の曜日へ送ります。

表示例	囲まれている日に散水されます。	
[1]	散水する日	【+】ボタン
1	散水しない日	【−】ボタン

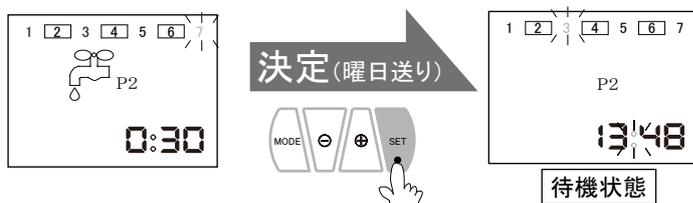
曜日番号

1	2	3	4	5	6	7
日	月	火	水	木	金	土

(任意で変更可)

※一度【SET】を押すと戻れませんので、
間違えた場合は最初からやり直して下さい。

・7日分繰り返し入力を行い、土曜日「7」を設定後【SET】を押すと《P2》が設定されます。

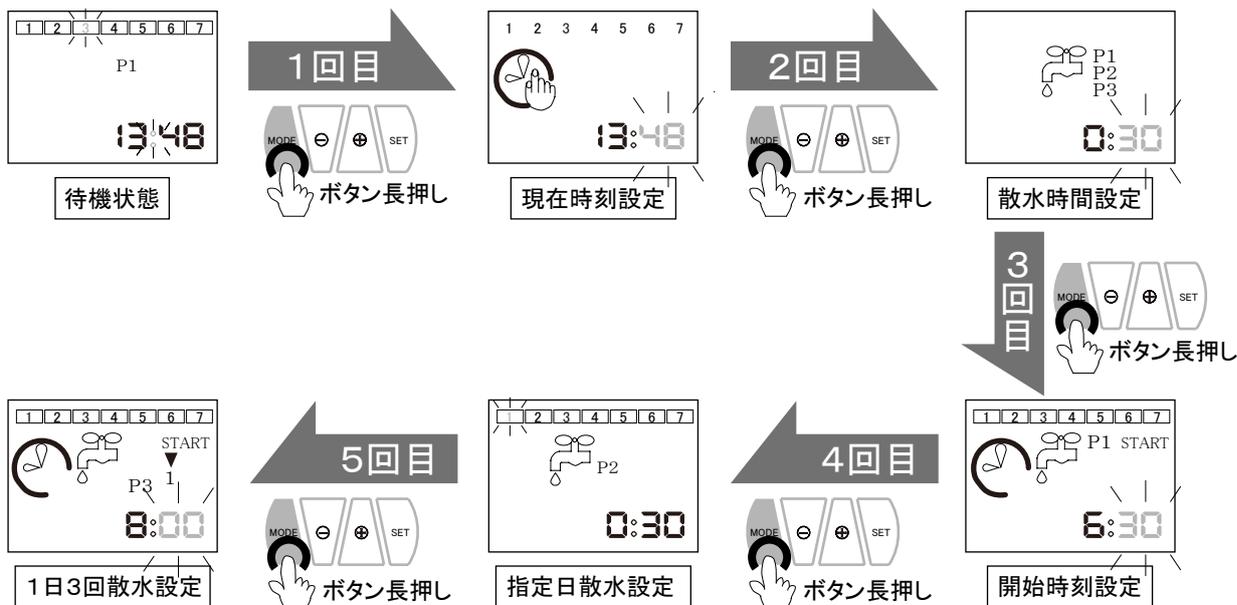
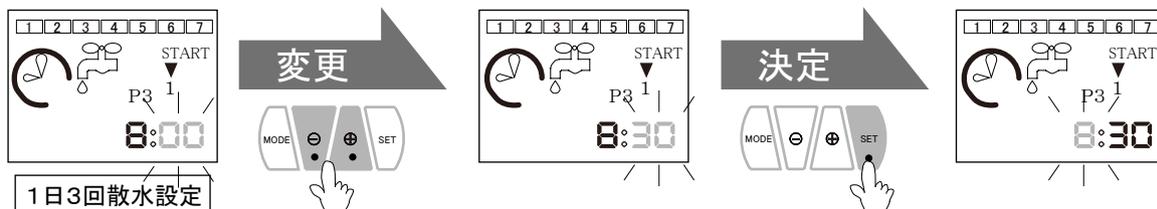
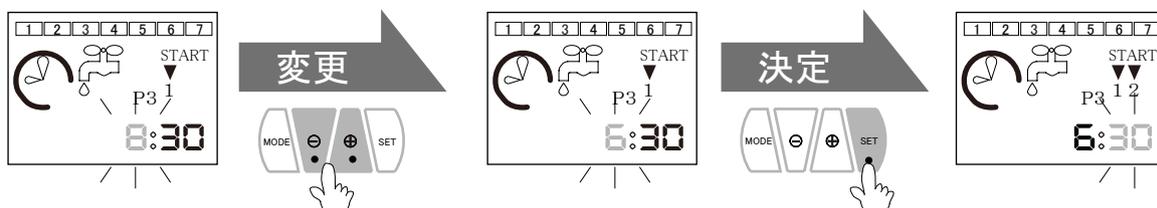
⚠ 注意

【MODE】長押しするとP3設定へ変わってしまうのでご注意ください。
(入力済みの設定は記憶されます。)

・以上で、『指定日散水』の設定は完了です。
(指定日散水《P2》の設定は以上で完了です。)

P3 v.《P3》「1日3回散水」の設定

・指定した曜日にだけ、1日3回散水する事が可能です。
・散水時間(8ページ)を別途設定する必要があります。(散水時間は毎回同じ。)
・2回目と3回目の開始時刻を同時刻にすると1日2回になります。

例:①6:30②13:20③17:10から火、木、土に散水する場合の設定方法

・待機状態から【MODE】ボタンを 5回 「長押し」します。

・1回目の散水開始時刻を設定します。【+】、【−】で分を変更したら、【SET】で決定します。

・【+】、【−】ボタンで、時間を変更したら【SET】ボタンを押して、決定します。

※一度【SET】を押すと戻れませんので、
間違えた場合は最初からやり直して下さい。

・同様の操作を繰り返し2回目、3回目も入力します。
必ず3回目まで設定して下さい。

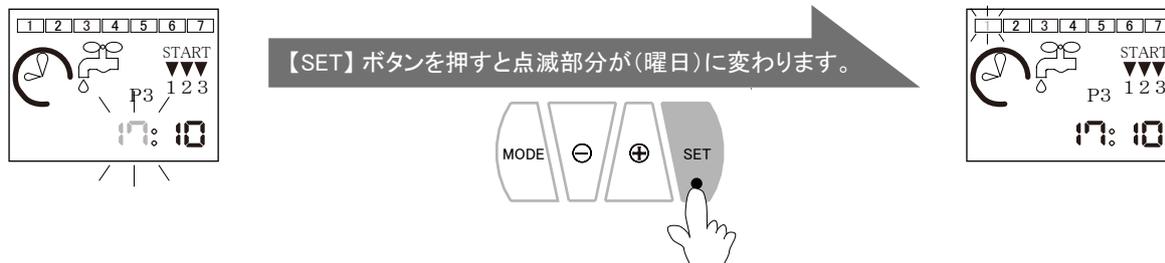
次ページに続く

操作方法

P3 ｖ．《P3》「１日３回散水」の設定

例：①6：30②13：20③17：10から火、木、土に散水する場合の設定方法

・3回目の開始時刻まで設定したら【SET】を押して、曜日設定に切り替えます。

【SET】ボタンを押すと点滅部分が（曜日）に変わります。

・【+】、【−】ボタンで、散水する、しない日を入力し、【SET】ボタンを押して、曜日変更します。

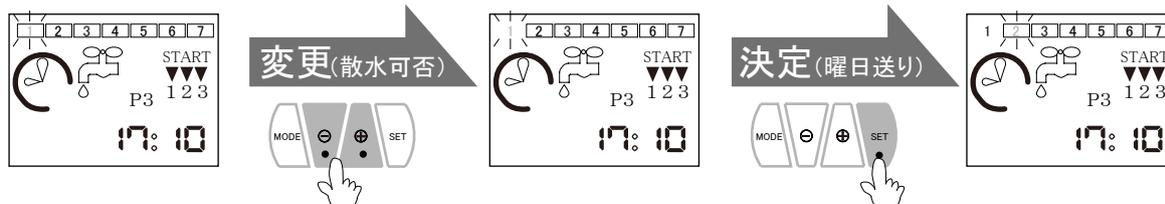
表示例	囲まれている日に散水されます。	
1（囲み）	散水される日	【+】ボタン
1	散水されない日	【−】ボタン

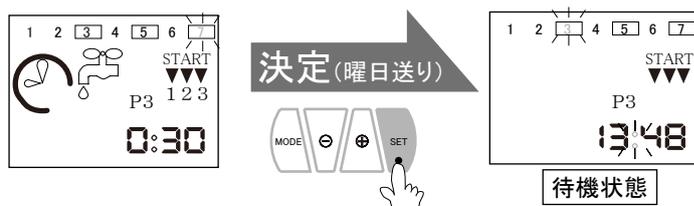
曜日番号

1	2	3	4	5	6	7
日	月	火	水	木	金	土

（任意で変更可）

変更(散水可否)

決定(曜日送り)

※一度【SET】を押すと戻れませんので、
間違えた場合は最初からやり直して下さい。

・7日分繰り返し入力を行い、土曜日「7」を設定後【SET】を押すと《P3》が設定されます。

待機状態

・以上で、『1日3回散水』の設定は完了です。

《P3》運用時の液晶表示

P3運用時の液晶表示は待機状態によって異なるので、紹介しておきます。

散水1回目待機

散水1回目終了
散水2回目待機

散水2回目終了
散水3回目待機

当日分散水終了

※P3で「START」の表示が出ない日は、散水日に設定されていません。

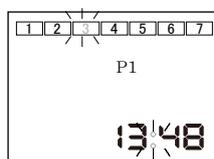
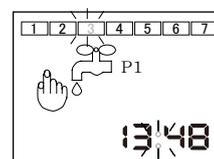
操作方法

vi.「手動」散水の設定

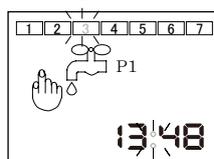
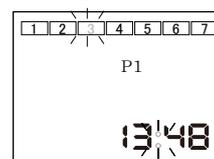
・設定時間外に手動で散水する事が出来ます。
・散水時間は設定済みの時間です。（中断可）
・ボタンを2つ同時に押します。

・休止状態では手動散水が出来ません。【MODE】ボタンを押し、待機状態にして下さい。
・自動散水時にボタンを押すと散水停止する事があるのでご注意ください。

水を出す場合

・待機状態から【SET】と【+】を同時に押します。（もしくは片方を押しながら、もう一方を押す）

※設定済みの散水時間だけ散水し、終わると待機状態に戻ります。

水を止める場合

・散水中に【SET】と【−】を同時に押します。（もしくは片方を押しながら、もう一方を押す）

冬期の水抜き手順

⚠ 冬期は凍結による破損防止のため、使用を中止し、水抜きをした後に保管して下さい。

1:蛇口を閉めて、水を止めます。

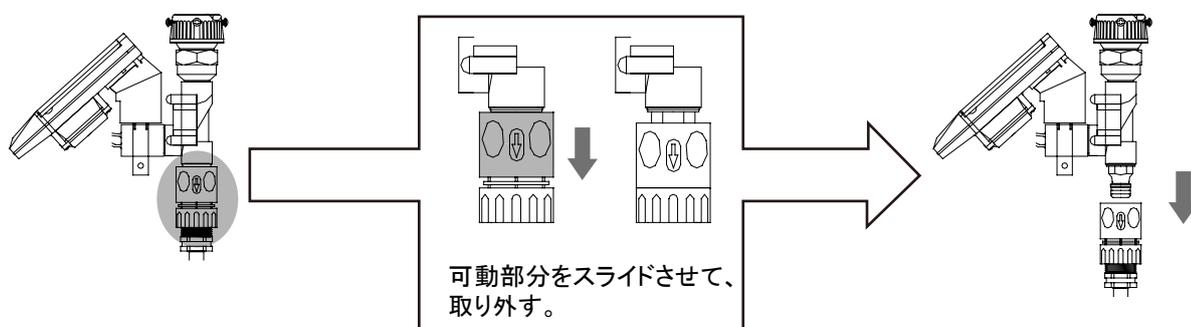
散水中の場合は手動停止して下さい。

2:手動操作をして、コントローラー内部の水を抜きます。

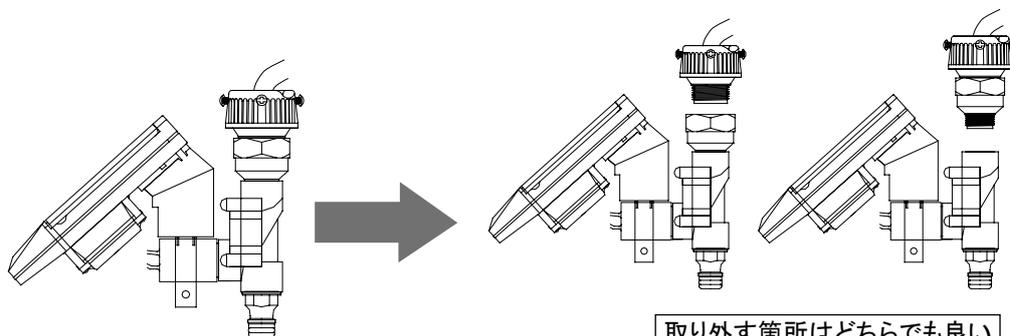
14ページを参照下さい。

3:コントローラー下部のワンタッチコネクターを外します。

コネクターの可動部分をスライドさせて、ホースとコントローラーを取り外します。

⚠ 取り外した際に水が噴き出る場合がありますので、ご注意ください。

⚠ 取り外したホースの内部に砂などが入らない様にテープ等で保護して下さい。

4:コントローラーを蛇口から取り外します。

電磁弁上部のネジを回して、蛇口とコントローラーを取り外します。

5:コントローラーを逆さまにして、数回降って内部の水を抜きます。

コントローラーを落とさない様にご注意下さい。

6:コントローラーを室内の凍結しない場所で保管して下さい。

電池を抜くと設定済みの散水時間が消えてしまいます。

水抜きからの復旧方法

1：コントローラーの電池残量を確認します。

電池残量が少ない場合は、新しい電池と交換して下さい。（3ページ参照下さい。）

2：蛇口とコントローラー、ホースを取り付けします。

15ページの水抜きの手順を参照下さい。

ネジ部分に残っている『シールテープ』は、新しい物に付け換えて下さい。

この部分に付いている「白色の薄いビニールテープ」です。
一般的な水道用の水漏れ防止テープです。
ホームセンターなどでも購入出来ます。

3：蛇口を開けて、試しに手動運転を行います。

14ページを参照下さい。

4：設定が正しく入力されているか確認して下さい。

5ページ以降を参照下さい。

5. よくあるQ&A

ご使用中に異常が見られた時は下記の項目を点検して下さい。

症状	原因	解決方法
画面が 表示されない	電池切れ	電池を入れ替えて下さい。
	休止モードになっている	【MODE】ボタンを押して起動する。
時間通りに 散水されない	立水栓で水が止められている	立水栓、元栓を開けて下さい。
	チューブが抜けている （チューブが切れている）	ホースを正しく接続して下さい。
	電池切れ	電池を入れ替えて下さい。
	OFF表示が点滅している	休止状態になっている。 【MODE】ボタンを押す。（5ページ参照）
	指定したプログラムではない	待機状態を切り替えて下さい。 【MODE】ボタンを押す。（5ページ参照）
	設定が正しくない	設定時間を再度設定する。
水が止まらない	電磁弁詰まり	電磁弁の取り替え。
	電磁弁が逆に付いている。	裏面の矢印が下に向くように付け替える。

症状が改善されない場合、上記以外の症状がみられた場合は、弊社までお問い合わせ下さい。

ボタンサイクル フローチャート

GLOBEN